

## 第633回 4月度大会レポート

平成29年4月23日(日) 天候：晴れ 海上やや風有り 【開催場所】舞鶴市青井 マル拓渡船  
レポート：藤阪

今回は、舞鶴市青井のマル拓渡船さんにお世話になりました。予約をした4月中旬は、ほとんど釣果も出ていなく近況はいまひとつパットしません。3月下旬まで良型が上がっていたのでひょっとしてそろそろ頃合か？産卵後の爆釣モードに期待が高まります。(勝手に夢を抱き)

松元会長とサワムラで待ち合わせしエサを購入。松元会長は金物氏を迎えに向かう為、先に出発され途中の西紀SAにて待ち合わせる。

私は、MAXにより混ぜ物を購入し田邊氏を迎えに行き舞鶴へと向かいます。

道中は、田邊氏と釣果状況や今後の予定など会話をしつつ、松元会長と待ち合わせた西紀SAで休憩、10分後に松元会長も到着され、軽く食事を取り目的地に向かいます。

ウスイ釣具店に寄りアケミを購入し、途中昼食等の購入のためローソンに寄ると秋山副会長が休憩されており、買い物後少し仮眠を取り4:00頃マル拓に向かう。

駐車場でしばらく待機すると、山本氏、ゲスト参加のしばらくすると、秋山副会長も姿を見せしばし釣り談義、山本氏も到着され、抽選を行う。大浦のカセ希望者で協議の結果、秋山副会長がカセとなり、1番金物氏、2番藤阪(残りくじ)、3番山本氏、4番秋山福会長、5番松元会長、6番田邊氏となり、1番と6番でじゃんけんの結果、田邊氏が1人で乗る事となり、船長が着けた順で沖から2列目に金物氏、私、隣の筏に山本氏、松元会長、沖から3列目に秋山副会長とゲストさん、隣の筏に田邊氏で順次釣を開始する。

何時もの通り、ダンゴを準備し、アケミを割りあんこに5個ほど投入し仕掛けの準備に入る。

当日の仕掛けは、竿1.75m、下向きリールにハリス2.0号、針4号で潮の流れに合せ針上にB～3Bの錘を打つ、ボケを刺し第1投、ダンゴから抜けるが全く反応も無くアタリすら有りません。数回繰り返します刺しエサのボケは元気に上がって来ます。水温が若干冷たく感じます。

捨て竿を準備しチョイ投げで様子を見ますが、ほったらかしにすると海毛虫にやられます。

同乗の金物氏は、ボケでカレイを2匹釣られましたが肝心のチヌさんは？

隣の筏では、山本氏が大きく竿を曲げられやり取りされていますが後少しのところバラシ？

一方の松元会長は、シラサでチヌを1匹ゲットされ、いよいよ時合いと期待しますが、私の場所には全く反応がありません。

結局、魚の反応はほとんど有りません。納竿まで頑張りましたが残念ながらポーズでした。

一発を期待し釣行しましたが、裏目に出てしまい、参加者の皆様申し訳有りませんでした。

参加者：松元会長、秋山副会長、山本氏、金物氏、田邊氏、

ゲストさん(秋山副会長の会社の方)、藤阪 計7名

結果：長寸優勝 松元会長 31.5cm 匹数優勝：該当者なし